

JASDAQ 銘柄コード 7564

2013年3月期 第2四半期決算説明会

～ エブリデー・ロー・プライス政策とコア(核)商品の売場づくりの推進 ～



株式会社 ワークマン
2012年11月7日 開催

ご説明内容



- ・第2四半期決算の概要P3~P11
- ・2013年3月期決算の見通しP12~P14
- ・取組み状況P15~P19
- ・第2四半期決算の詳細P20~P24

● 第2四半期決算の概要

2013年3月期決算の見通し

取組み状況

第2四半期決算の詳細

決算の概要1

第2四半期累計期間 4月～9月

<単位:百万円、%>

	2012年3月期		2013年3月期			
	第2四半期累計期間		第2四半期累計期間			
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	予想	予想比
チェーン全店売上高	28,317	+16.2	29,902	+5.6	30,310	△1.3
(既存店売上高)	—	+14.5	—	+3.5	(+5.0)	(△1.5)
営業総収入	20,674	+19.1	21,249	+2.8	21,072	+0.8
販売費及び一般管理費	3,932	+6.0	3,890	△1.1	4,016	△3.1
営業利益	2,897	+60.2	3,205	+10.6	3,161	+1.4
経常利益	3,364	+49.2	3,706	+10.2	3,636	+1.9
特別損失	16	△96.3	32	+96.2	30	+8.0
四半期純利益	1,803	+92.1	2,066	+14.6	1,992	+3.7
1株当たり四半期純利益	88円40銭		101円27銭		97円63銭	

※2013年3月期第2四半期累計期間の予想値は、2012年5月2日発表の業績予想数値を使用しております。

決算の概要2

第2四半期会計期間 7月～9月



<単位:百万円、%>

	2012年3月期		2013年3月期	
	第2四半期会計期間		第2四半期会計期間	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	13,286	+14.6	13,910	+4.7
(既存店売上高)	—	+13.1	—	+2.2
営業総収入	9,602	+16.9	9,887	+3.0
販売費及び一般管理費	1,984	+6.1	2,006	+1.1
営業利益	1,213	+58.7	1,275	+5.1
経常利益	1,448	+48.6	1,527	+5.5
特別損失	10	△19.0	22	+114.3
四半期純利益	756	+53.6	828	+9.5
1株当たり四半期純利益	37円09銭		40円62銭	

第2四半期決算のポイント

出店状況

- 開店 13店舗、スクラップ&ビルド(既存店舗の活性化) 1店舗、閉店 1店舗
・澁川石原店(群馬県)スクラップ&ビルド
- 2012年9月末 698店舗
(2012年3月末比 +12店舗、2011年9月末比 +24店舗)

店舗運営形態

- フランチャイズ・ストア(FC店舗)2012年9月末 568店舗
(2012年3月末比 +6店舗、2011年9月末比 +41店舗)
- フランチャイズ・ストア比率 81.4%
(2012年3月末比 Δ 0.5ポイント、2011年9月末比 +3.2ポイント)

販売強化

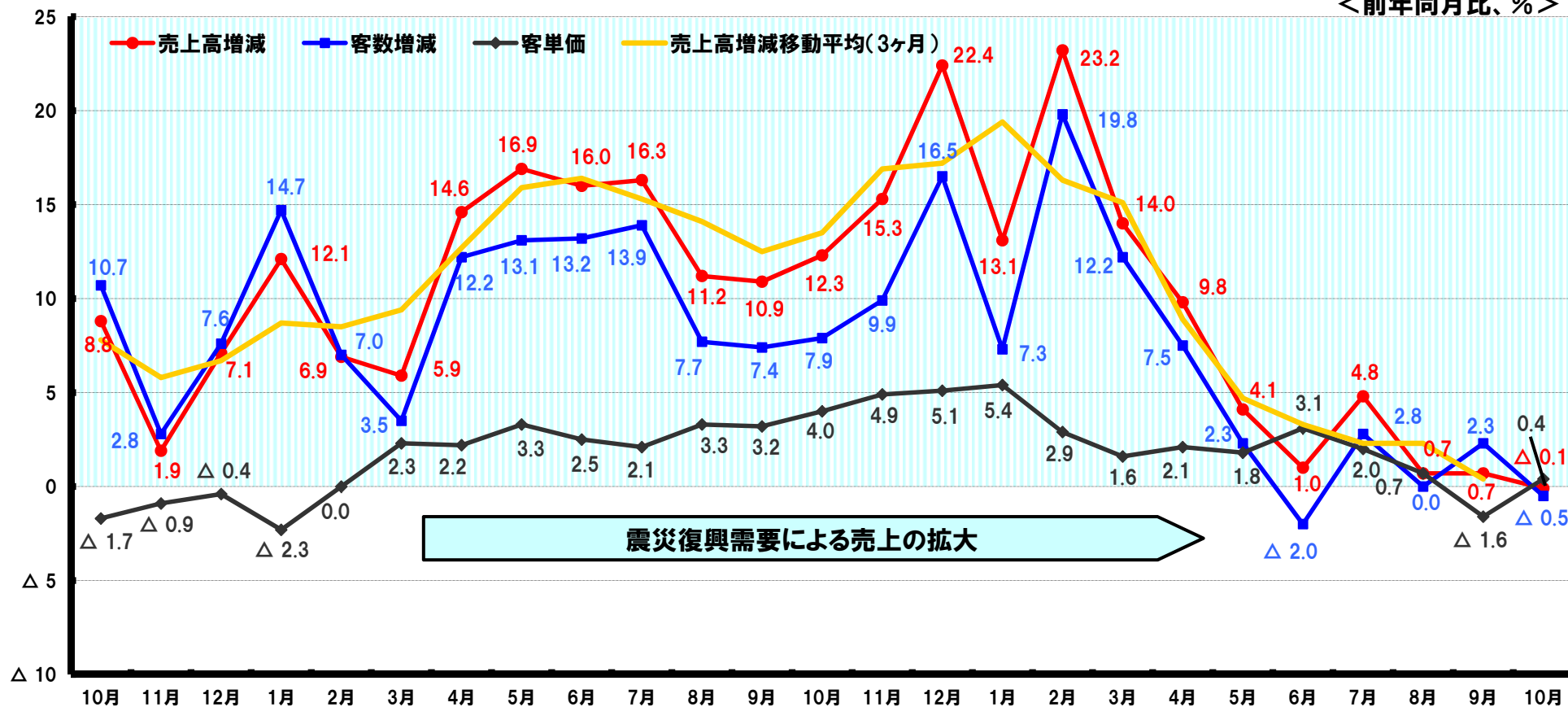
- 低価格政策の推進でエブリデー・ロー・プライス商品 151アイテムを新規導入
- 夏物コア(核)商品を明確にした売場づくりを推進
- 全国ネットのテレビコマーシャルで知名度向上
- フランチャイズ・ストア荒利益率 35.2%(前年同期比 \pm 0ポイント)

月次推移と要因



■ 既存店売上・客数・客単価月次増減

<前年同月比、%>



震災復興需要による売上の拡大

2010年

2011年

2012年

11/3期
3Q既存店売上
+5.6%

4Q既存店売上
+8.1%

12/3期
1Q既存店売上
+15.9%

2Q既存店売上
+13.1%

3Q既存店売上
+16.7%

4Q既存店売上
+16.2%

13/3期
1Q既存店売上
+4.7%

2Q既存店売上
+3.5%

販売状況 第2四半期累計期間 4月～9月



チェーン全店売上高 299億円

<前年同期増減率>

	チェーン全店	既存店	東日本エリア 既存店	西日本エリア 既存店
売上高	+5.6%	+3.5%	+2.3%	+5.5%
客数	+4.4%	+2.0%	+0.7%	+3.7%
1日当たり平均客数	—	110人(+2人)	—	—
客単価	2,271円	2,278円	2,304円	2,222円
	+1.2%	+1.5%	+1.5%	+1.7%
1品単価	815円	818円	816円	819円
1人当たり買上点数	2.8点	2.8点	2.8点	2.7点

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

県別既存店前年同期比 第2四半期累計期間 4月～9月

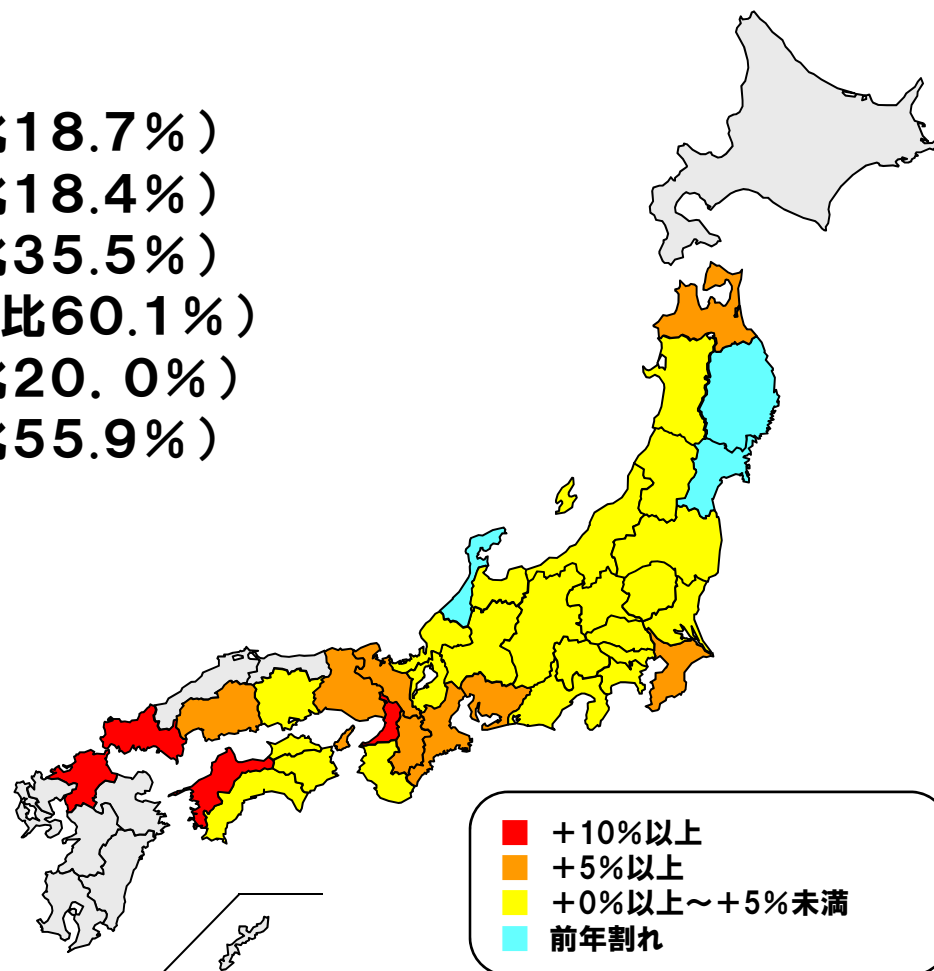
既存店売上高前年同期比 +3.5%

■ 東北地方の状況

- ・青森県 +6.7%(前々年同期比18.7%)
- ・秋田県 +3.9%(前々年同期比18.4%)
- ・岩手県 Δ 7.1%(前々年同期比35.5%)
- ・宮城県 Δ 14.6%(前々年同期比60.1%)
- ・山形県 +3.3%(前々年同期比20.0%)
- ・福島県 +3.6%(前々年同期比55.9%)

■ 伸び率10%以上の府県

- ・福岡県 +50.3%
- ・山口県 +31.2%
- ・愛媛県 +19.7%
- ・大阪府 +11.5%



商品別売上高と要因

■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2012年3月期 第2四半期累計期間		2013年3月期 第2四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	2,563	+16.0	2,702	+5.4	夏場は猛暑で気温が高めに推移。 節電意識が高まり「涼しく快適」な衣料品の 需要増。
カジュアルウエア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	3,060	+24.4	3,215	+5.1	吸汗速乾、消臭加工、接触冷感等、機能性 に優れた作業服、半袖Tシャツ、靴下等の販 売が好調。
ワーキングウエア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・鳶衣料等	8,191	+15.0	8,762	+7.0	
履物 安全靴・安全スニーカー・地下足 袋・長靴・厨房シューズ等	5,987	+16.9	6,329	+5.7	昨年の降雨日が多かった反動で長靴、合羽 の販売は低迷。 安全スニーカーの販売好調。
作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・合羽・ ヘルメット・マスク等	7,483	+16.6	7,851	+4.9	革手袋の販売好調。
その他 食品白衣・医療白衣・オフィス ユニフォーム・不織布作業服等	1,030	+0.2	1,040	+0.9	低価格の食品白衣の販売が好調
合計	28,317	+16.2	29,902	+5.6	

商品別売上構成



■チェーン全店商品別売上構成比前年同期比較

<単位:%>

		2010年3月期 第2四半期 累計期間	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期増減	2011年3月期	2012年3月期
衣 料	■ファミリー衣料	9.0	9.1	9.1	9.0	△0.1	10.0	9.9
	■カジュアルウエア	9.5	10.1	10.8	10.7	△0.1	9.7	10.1
	■ワーキングウエア	29.8	29.2	28.9	29.3	+0.4	28.4	28.5
用 品	■履物	21.2	21.0	21.2	21.2	+0.0	20.8	20.8
	■作業用品	25.7	26.4	26.4	26.3	△0.1	27.5	27.6
そ の 他	■白衣・ユニフォーム	4.8	4.2	3.6	3.5	△0.1	3.6	3.1
合計		100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0

第2四半期決算の概要

● **2013年3月期決算の見通し**

取組み状況

第2四半期決算の詳細

決算の見通し



<単位:百万円、%>

	2012年3月期		2013年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	60,928	+17.3	64,580	+6.0
(既存店売上高)	—	+15.6	—	+3.8
営業総収入	43,971	+18.8	45,161	+2.7
販売費及び一般管理費	7,844	+3.5	7,927	+1.1
営業利益	6,883	+53.8	7,433	+8.0
経常利益	7,866	+45.9	8,444	+7.3
特別損失	75	△86.5	81	+7.3
当期純利益	4,403	+60.5	4,920	+11.7
1株当たり当期純利益	215円80銭		241円15銭	
1株当たり配当金	65円00銭		65円00銭	

決算の見通しポイント

通期業績予想

- エブリデー・ロー・プライス(EDLP)商品の開発で商品力を強化
- コア(核)商品を明確にした売場づくりの推進
 - コーディネート提案を行い販売点数アップを図る
- スーパーバイザー(店舗指導員)の教育強化で店舗指導力を高める
 - 各店舗でコア(核)商品の販売目標を立て売り切る体制
 - 実売期、晩期の売場づくり、商品の在庫管理の徹底
- 通期チェーン全店売上高 645億円 前期比 +6.0%
 - ・既存店売上高前期比 +3.8%
 - ・既存店客数前期比 +2.5%前後を想定
 - ・既存店客単価前期比 +1.3%前後を想定
- 経常利益 84億円 前期比 +7.3%
当期純利益 49億円 前期比 +11.7%
3期連続の増収増益で過去最高益達成へ

第2四半期決算の概要

2012年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

第2四半期決算の詳細

出店計画

人口の多い南関東、近畿エリアの出店拡大で客数増加を図る

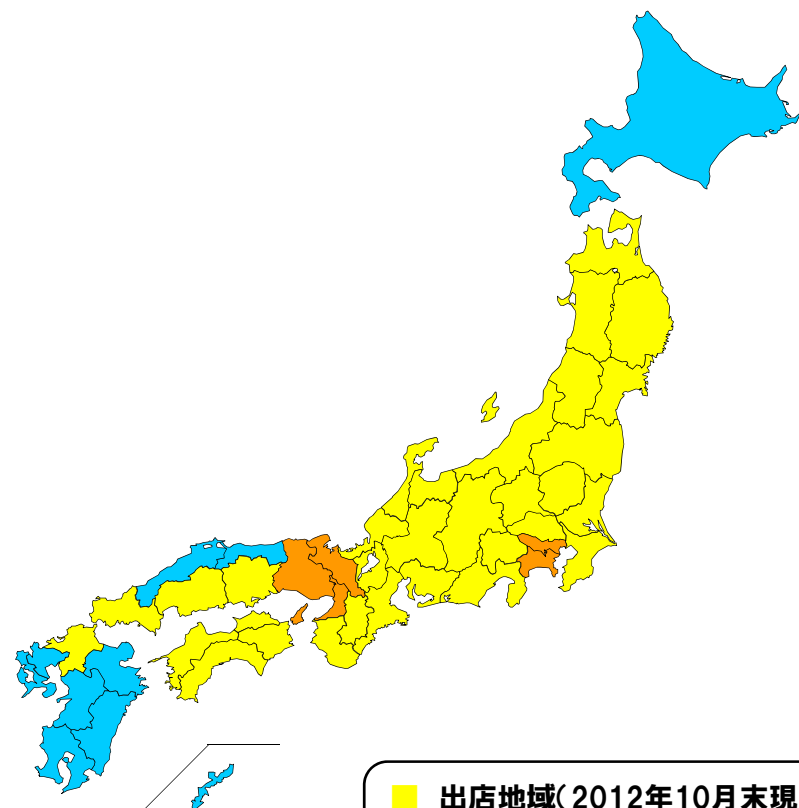
2013年3月期計画

- ・開店 25店舗
- ・スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 2店舗
- ・閉店1店舗
- ・期末店舗数 710店舗(前期末比 +24店舗)

出店状況

<店舗数>

		4月～10月 出店実績	開店準備中 (契約済)	通期計画
関	東	3	3	7
中	部	2	2	3
近	畿	3	3	6
中	国	1	1	3
四	国	2	1	3
九	州	3		3
合	計	14	10	25



■ 出店地域(2012年10月末現在)
■ 今期重点開発エリア
■ 未出店地域

フランチャイズ(FC)化の推進

個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

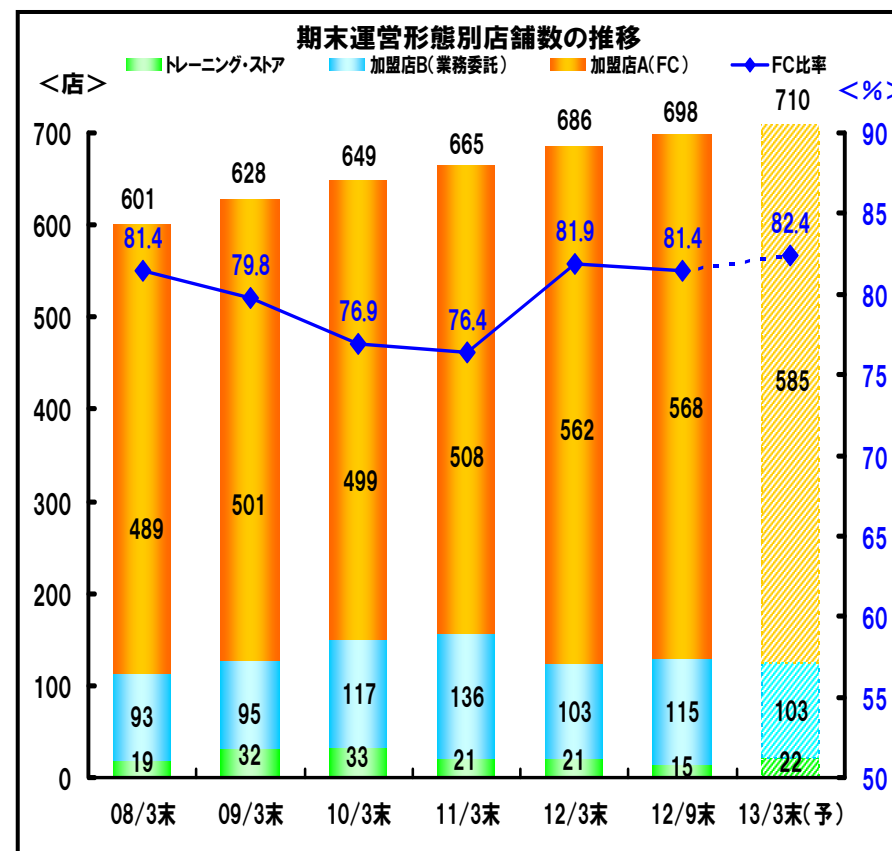
2013年3月期計画

フランチャイズ・ストア(加盟店A契約) 585店舗(前期末比 +23店舗)

FC化状況

4月～9月の店舗運営形態の推移(開店含む)

<店>			
	増加	減少	増減合計
加盟店A(FC)契約 (内B契約からの変更)	+18 (13)	△11	+7
加盟店B(業務委託)契約 (内A契約からの変更)	+26 (0)	△14	+12
トレーニング・ストア	+22	△29	△7



エブリデー・ロー・プライス(EDLP)商品の推進

コア(核)商品の売場づくりでEDLP政策を更に強化

- 2013年3月期計画 EDLP商品売上高 260億円
 - ・チェーン全店売上高に占める構成比 40.3%(前期実績 37.1%、前期比 +3.2ポイント)

■ EDLP商品販売状況

	第2四半期		通期	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
2012年3月期	11,070	39.1	22,598	37.3
2013年3月期	13,147	44.0	26,000(計画)	40.3(計画)

■ EDLP商品の開発状況

- ・今期 180アイテム計画 (2012年9月末現在 151アイテム開発)

■ コア(核)商品の売場展開例



ヒートアシスト肌着
980円



ヒートワーク裏起毛ハイネック
499円



鳶龍ライトジャンパー&パンツ
上下組で2,860円



カラーコーディネート提案例

プライベート・ブランド(PB)商品の開発

PB商品の開発でEDLP政策を更に強化

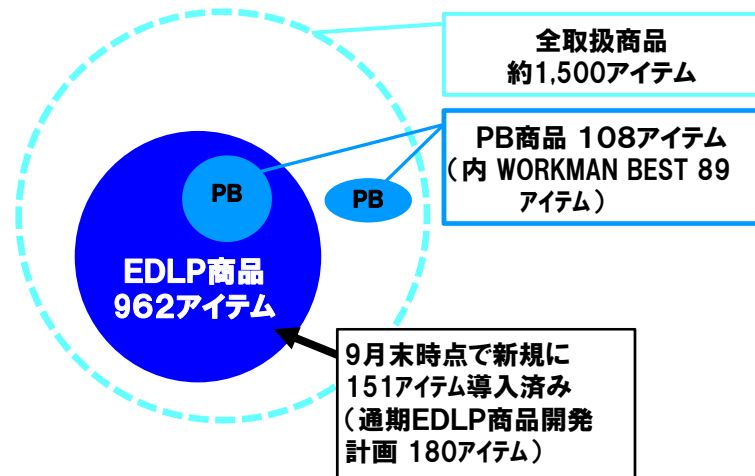
■PB商品の開発

- ・2011年 1月より全店で展開スタート
- ・2012年 9月末現在 108アイテムを展開(内 WORKMAN BEST 89アイテム)
- ・PB商品売上高 15億 8千万円(チェーン全店売上高に占める構成比 5.3%)

■海外直接貿易取引でコスト削減による利益率の向上と商品の安定供給ルートの確保

- ・中国、インドネシア、ミャンマー、ベトナムの他、新たにバングラデシュより冬物商品を輸入
→フリースネックウォーマー、フリースハーフジップシャツ
- ・品質、機能、価格で他社に無い商品づくりで差別化を図る

■商品展開の状況(2012年 9月末)



「プライベート・ブランド商品」



フリース長袖
ハーフジップ
1着 980円



蓄熱制電ジャンパー
1着 3,900円



フリースネックウォーマー
1枚 199円

第2四半期決算の概要

2012年3月期決算の見通し

取組み状況

 **第2四半期決算の詳細**

貸借対照表1

<単位:百万円>

資産の部	2012年 3月期末	2013年3月期 第2四半期末	増減	増減要因
流動資産	30,083	29,942	△140	
現金及び預金	20,260	20,128	△132	税引前四半期純利益36億74百万円 減価償却費2億49百万円 法人税等支払額△21億86百万円 配当金支払額△13億25百万円 仕入債務の減少△2億26百万円 未払金の減少△1億22百万円 有形固定資産の取得△1億25百万円
加盟店貸勘定	4,831	4,834	2	対象店舗が4店舗増加(516店舗→520店舗) 貸付金額が1店舗当たり約7万円減少
商品	3,898	3,887	△10	流通センター在庫が91百万円減少 店舗在庫は直営店6店舗増加により81百万円増加
固定資産	13,399	13,463	64	
有形固定資産	6,579	6,668	89	
建物(純額)	2,173	2,048	△124	出店・閉店状況 出店13店舗、S&B1店舗 出店形態(S&Bを含む) 建物リース14店舗
構築物(純額)	624	605	△19	
土地	2,966	2,966	—	
リース資産	575	759	184	7店舗で2億10百万円計上
無形固定資産	174	161	△13	ソフトウェアの償却
投資その他の資産	6,644	6,633	△10	
差入保証金	5,408	5,397	△10	建物リース契約での地主への建設協力金の差入
繰延税金資産	530	532	1	
資産合計	43,482	43,406	△76	

貸借対照表2



<単位:百万円>

負債/純資産の部	2012年 3月期末	2013年3月期 第2四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	8,993	7,986	△1,007	
買掛金・加盟店買掛金	3,607	3,380	△226	チェーン全店仕入高 前期末より1億82百万円減少
未払法人税等	2,246	1,602	△644	
その他	1,753	1,638	△115	
未払金	1,078	971	△107	
固定負債	2,415	2,607	191	
リース債務	646	831	185	7店舗で2億21百万円計上
資産除去債務	577	580	3	
負債合計	11,409	10,593	△815	
株主資本	32,072	32,811	739	
純資産合計	32,073	32,812	739	自己資本比率75.6% 1.8ポイント上昇
負債純資産合計	43,482	43,406	△76	

損益計算書1



<単位:百万円、%>

	2012年3月期 第2四半期累計期間		2013年3月期 第2四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	5,023		5,377		+7.0	
加盟店からの収入	3,423		3,783		+10.5	加盟店期中平均店舗数 当第2四半期 565店舗、前第2四半期 522店舗 43店舗増 加盟店売上高 当第2四半期 262億87百万円、前第2四半期 239億 65百万円 9.7%増 荒利率 当第2四半期35.2%、前第2四半期35.2%
その他の営業収入	1,600		1,594		△0.4	国内メーカーからの仕入高(直買仕入を除いた)前期比0.8%増 業務受託収入8百万円増加 賃貸料収入11百万円減少
売上高	15,651		15,872		+1.4	
直営店売上高	4,352	(100.0)	3,615	(100.0)	△16.9	直営店期中平均店舗数129店舗(20店舗減)
加盟店向け商品供給売上高	11,298		12,257		+8.5	加盟店売上高前年同期比9.7%増
営業総収入	20,674	100.0	21,249	100.0	+2.8	
直営店売上原価	2,546	12.3	1,897	8.9	△25.5	
加盟店向け商品供給売上原価	11,298	54.7	12,257	57.7	+8.5	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	13,844	67.0	14,154	66.6	+2.2	

損益計算書2



<単位:百万円、%>

	2012年3月期 第2四半期累計期間		2013年3月期 第2四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(1,806)	(41.5)	(1,718)	(47.5)	△4.9	仕入割戻しと直買取引の増加で仕入コストの減少
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	6,829	33.0	7,095	33.4	+3.9	
販売費及び一般管理費	3,932	19.0	3,890	18.3	△1.1	増減要因 人件費 約4,300万円増加 流通センター運営費用 約6,400万円増加 旅費交通費・消耗備品等 約3,100万円増加 販促費 約1,000万円減少 直営店舗期中平均20店舗減 約12,000万円減少 減価償却費等 約5,000万円減少
営業利益	2,897	14.0	3,205	15.1	+10.6	
営業外収益	485	2.4	523	2.5	+7.9	
営業外費用	18	0.1	22	0.2	+20.0	
経常利益	3,364	16.3	3,706	17.4	+10.2	
特別損失	16	0.1	32	0.2	+96.2	減損損失 営業不振店2店舗、返却店2店舗、転貸店5店舗、 遊休店1店舗で約32百万円
四半期純利益	1,803	8.7	2,066	9.7	+14.6	法人税率の引き下げで約72百万円増加

本資料お取扱に関してのお願い

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき
ありがとうございました。**



株式会社ワークマン

銘柄コード: 7564 (JASDAQ)

お問い合わせ先: 経営企画部IR室

TEL: 03-3847-8190

E-mail: wm_seibi@workman.co.jp

<http://www.workman.co.jp/>